

令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

1 調査目的

静岡市議会では、市民の皆さんに市議会を身近な存在に感じていただけるよう、「市議会だより」や「市議会ホームページ」などといった様々な方法で、市議会に関する情報発信を行っています。

幅広い年代の市民が、市議会に関心を持てるよう、より効果的な情報発信を行うため、「市議会の広報活動に関するアンケート調査」を実施しました。

2 調査対象

静岡市内に在住、通勤又は通学している方

3 調査期間・回答方法

令和6年8月21日(水)～9月11日(水)

インターネット回答フォームによる回答

4 回答者

195人

5 回答者の属性

(1) 年代・性別 (人)

年代	男性	女性	その他	回答しない
10代	3	3		
20代	4	10		
30代	13	26		1
40代	14	28	1	2
50代	13	32		2
60代	19	12		
70代以上	4	8		
総計	70	119	1	5

195

(2) 居住区 (人)

居住区	人数
葵区	67
駿河区	52
清水区	74
静岡県外	1
静岡市外(県内)	1

195

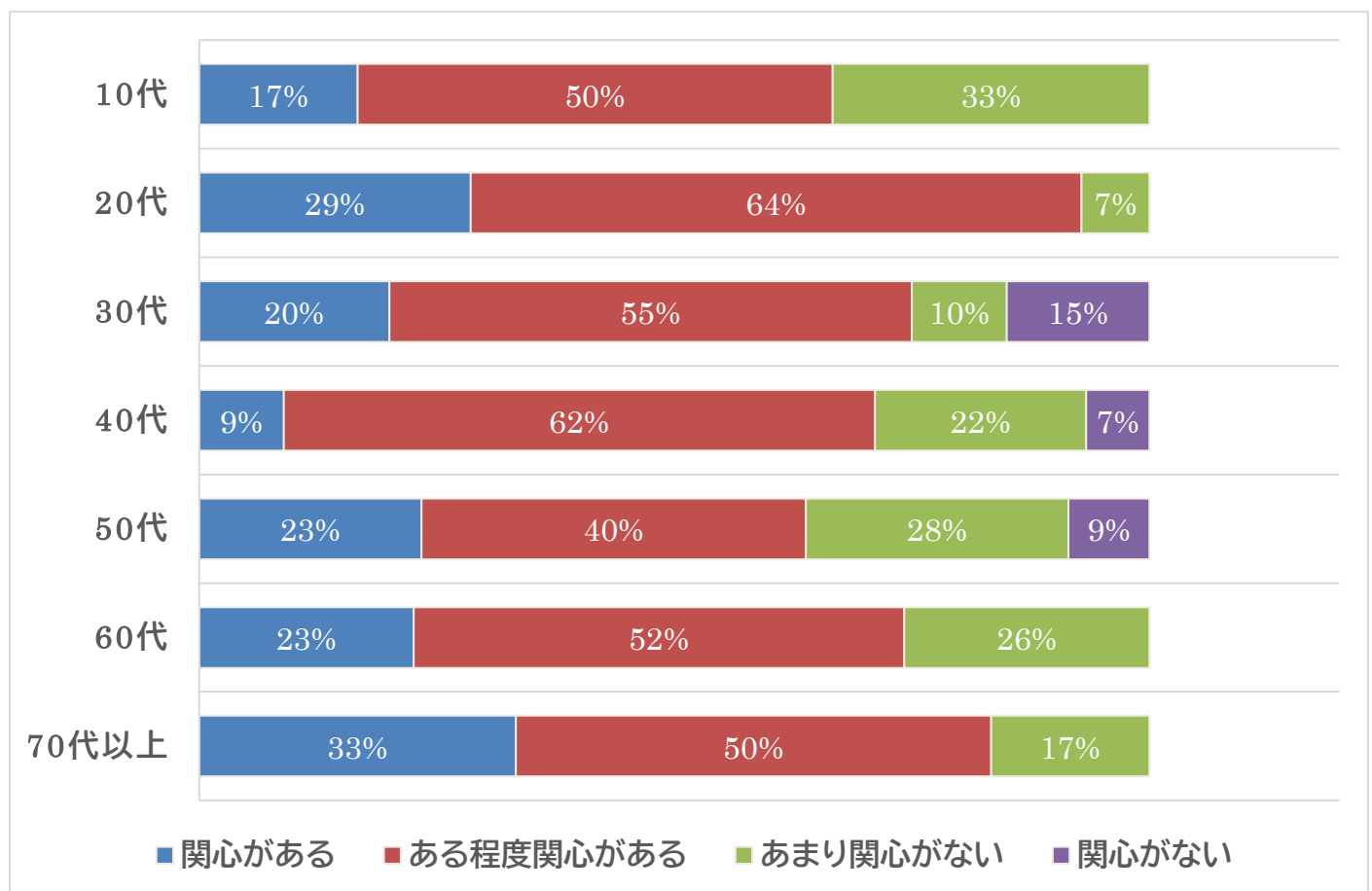
令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

6 調査結果・概要

問1 市議会の活動に興味、関心はありますか。(選択は1つ)

「関心がある」、「ある程度関心がある」と答えた方が、全体の72.8%でした。

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
関心がある	1	4	8	4	11	7	4	39
ある程度関心がある	3	9	22	28	19	16	6	103
あまり関心がない	2	1	4	10	13	8	2	40
関心がない	0	0	6	3	4	0	0	13
総計	6	14	40	45	47	31	12	195



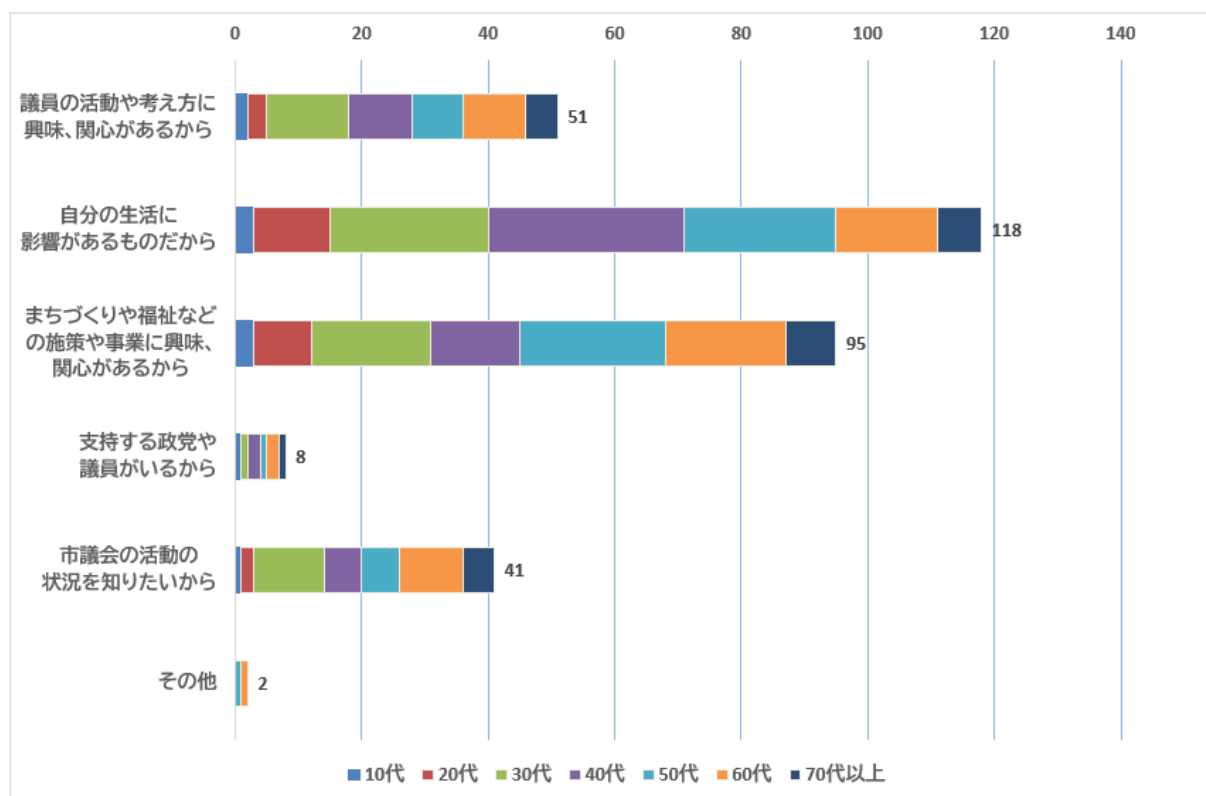
令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

問2 問1で「関心がある」、「ある程度関心がある」と回答した方に伺います。

興味、関心がある理由は何ですか。(選択はいくつでも)

「自分の生活に影響があるものだから」が118人で最も多く、次いで「まちづくりや福祉などの施策や事業に興味、関心があるから」が95人でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
議員の活動や考え方に興味、関心があるから	2	3	13	10	8	10	5	51
自分の生活に影響があるものだから	3	12	25	31	24	16	7	118
まちづくりや福祉などの施策や事業に興味、関心があるから	3	9	19	14	23	19	8	95
支持する政党や議員がいるから	1	0	1	2	1	2	1	8
市議会の活動の状況を知りたいから	1	2	11	6	6	10	5	41
その他	0	0	0	0	1	1	0	2
総計	10	26	69	63	63	58	26	315



【その他意見】

- ・知人があるから ・旧、静岡市ファーストは辞めてほしい。
- ・世界最短時間での津波防災対策がなされていないので、ヤキモキしている。また、公施設や病院などについても、同様の懸念を感じてるので、真剣にやって欲しいから！

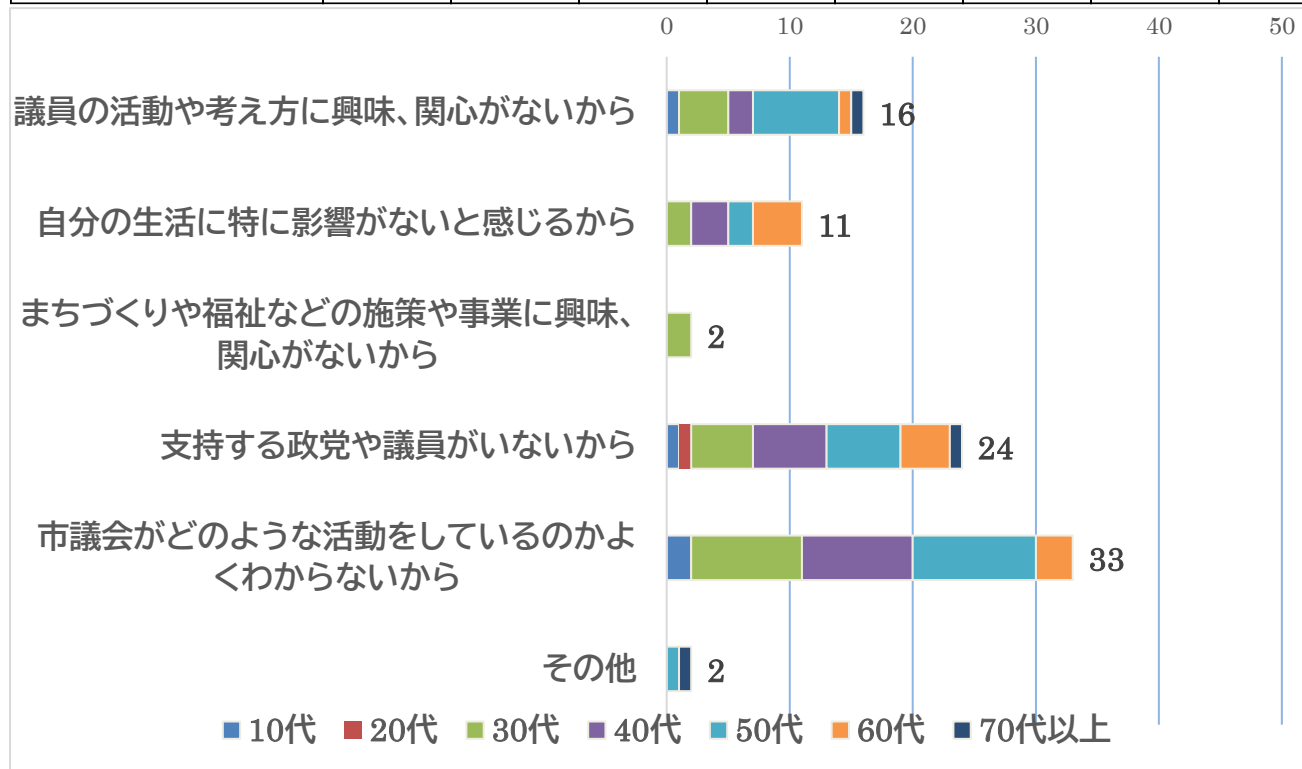
令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

問3 問1で「あまり関心がない」、「関心がない」と回答した方に伺います。

興味、関心がない理由は何ですか。(選択はいくつでも)

「市議会がどのような活動をしているのかよくわからないから」が33人で最も多く、次いで「支持する政党や議員がないから」が24人でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
議員の活動や考え方に興味、関心がないから	1	0	4	2	7	1	1	16
自分の生活に特に影響がないと感じるから	0	0	2	3	2	4	0	11
まちづくりや福祉などの施策や事業に興味、関心がないから	0	0	2	0	0	0	0	2
支持する政党や議員がないから	1	1	5	6	6	4	1	24
市議会がどのような活動をしているのかよくわからないから	2	0	9	9	10	3	0	33
その他	0	0	0	0	1	0	1	2
総計	4	1	22	20	26	12	3	88



【その他の意見】

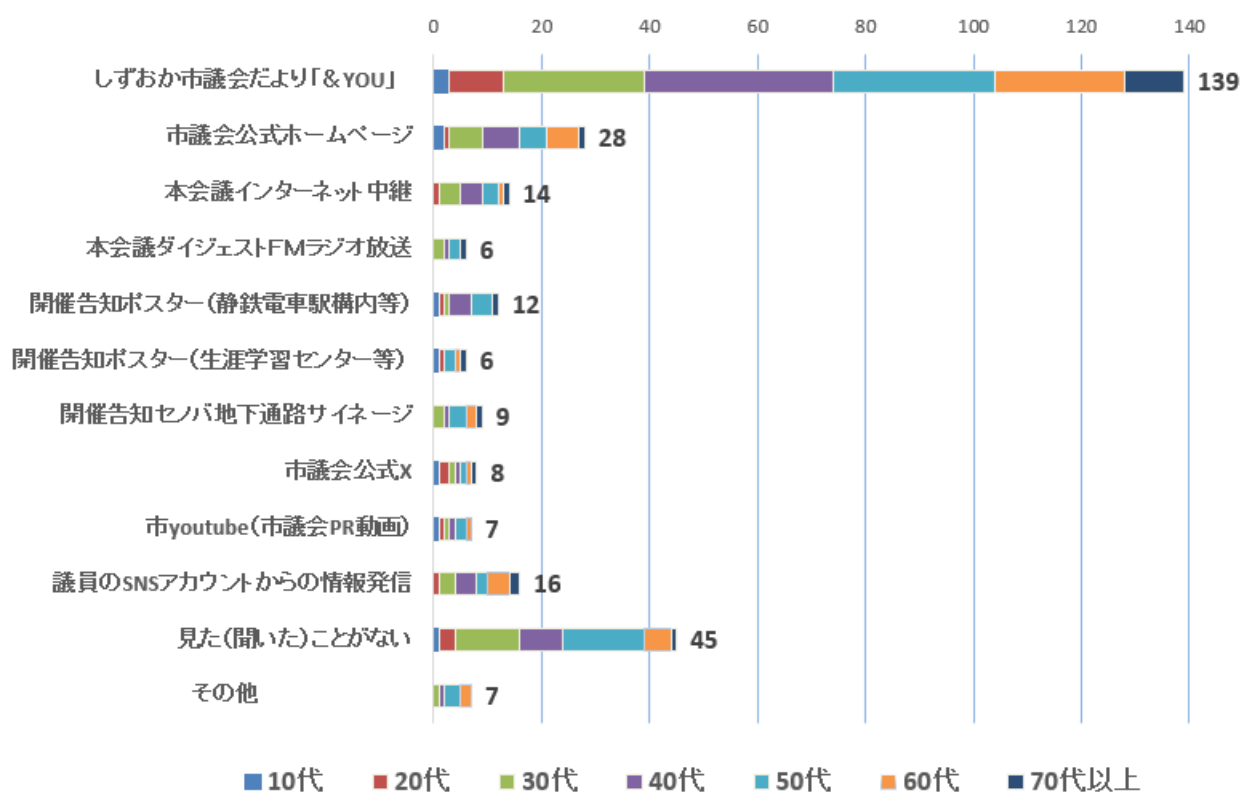
- ・国会議員もそうだけど、結局『政治とカネ』前知事含め失言も多い。
- ・何の活動をしているかわからない。
- ・地元小中学校の入学式卒業式運動会でスピーチしてる
- ・当選する為には要望に答えるが、当選したらその要望を実施されない市議がいる。

令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

問4 市議会では、様々な「広報活動」を行っています。ご覧になったこと（お聞きになったこと）があるものは何ですか。（選択はいくつでも）

「しずおか市議会だより＆YOU」が139人で最も多く、次いで「市議会ホームページ」が28人でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
しずおか市議会だより「&YOU」	3	10	26	35	30	24	11	139
市議会公式ホームページ	2	1	6	7	5	6	1	28
本会議インターネット中継	0	1	4	4	3	1	1	14
本会議ダイジェストFMラジオ放送	0	0	2	1	2	0	1	6
開催告知ポスター（静鉄電車駅構内など）	1	1	1	4	4	0	1	12
開催告知ポスター（生涯学習センター等）	1	1	0	0	2	1	1	6
開催告知セノバ地下通路サイネージ	0	0	2	1	3	2	1	9
市議会公式X	1	2	1	1	1	1	1	8
市youtube（市議会PR動画）	1	1	1	1	2	1	0	7
議員のSNSアカウントからの情報発信	0	1	3	4	2	4	2	16
見た（聞いた）ことがない	1	3	12	8	15	5	1	45
その他（テレビ、議員の活動報告）	0	0	1	1	3	2	0	7
総計	10	21	59	67	72	47	21	297

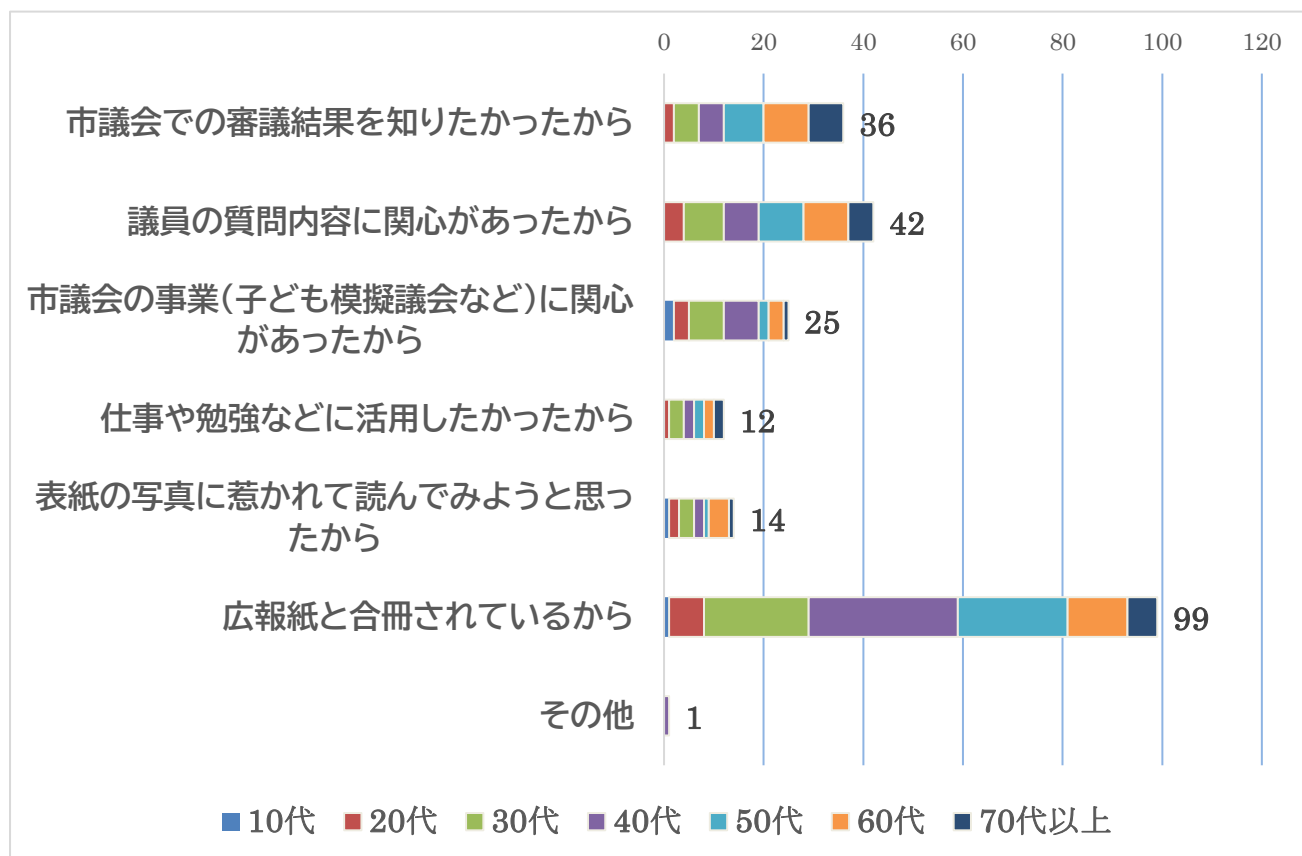


令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

問5 問4で「しずおか市議会だより『&YOU』」と回答した方に伺います。
市議会だよりをご覧になったきっかけは何ですか。（選択はいくつでも）

「広報紙と合冊されているから」が99人で最も多く、次いで「議員の質問内容に関心があったから」が42人でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
市議会での審議結果を知りたかったから	0	2	5	5	8	9	7	36
議員の質問内容に関心があったから	0	4	8	7	9	9	5	42
市議会の事業（子ども模擬議会など）に関心があったから	2	3	7	7	2	3	1	25
仕事や勉強などに活用したかったから	0	1	3	2	2	2	2	12
表紙の写真に惹かれて読んでみようと思ったから	1	2	3	2	1	4	1	14
広報紙と合冊されているから	1	7	21	30	22	12	6	99
その他	0	0	0	1	0	0	0	1
総計	4	19	47	54	44	39	22	229



その他意見

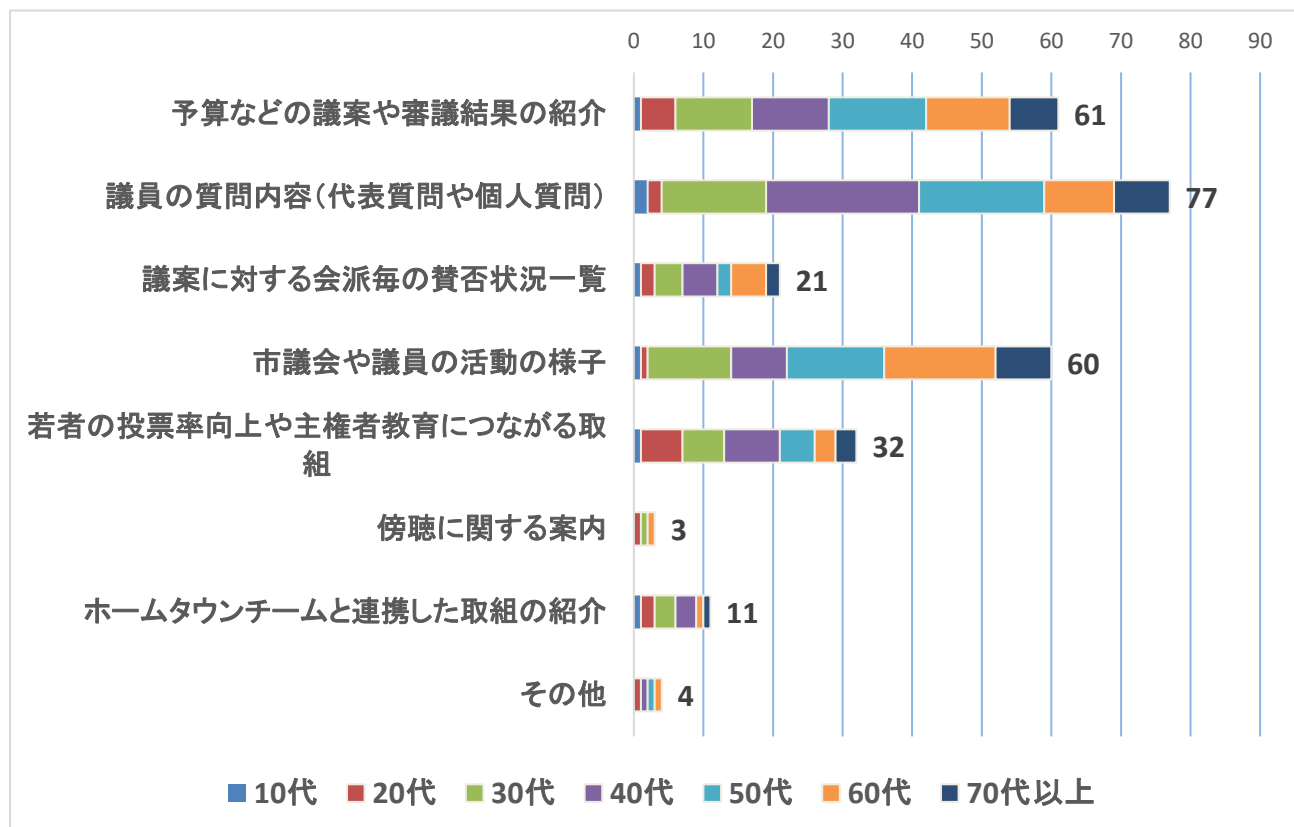
・なんとなくどんな活動してるか気になったから

令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

問6 市議会だよりを読んで印象に残った記事はどのようなものですか。(選択はいくつでも)

「議員の質問内容」が77人で最も多く、次いで「予算などの議案や審議結果の紹介」が61人、「市議会や議員の活動の様子」が60人でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
予算などの議案や審議結果の紹介	1	5	11	11	14	12	7	61
議員の質問内容(代表質問や個人質問)	2	2	15	22	18	10	8	77
議案に対する会派毎の賛否状況一覧	1	2	4	5	2	5	2	21
市議会や議員の活動の様子	1	1	12	8	14	16	8	60
若者の投票率向上や主権者教育につながる取組(子ども模擬議会、高校生と議員の意見交換会)の紹介	1	6	6	8	5	3	3	32
傍聴に関する案内	0	1	1	0	0	1	0	3
ホームタウンチームと連携した取組の紹介	1	2	3	3	0	1	1	11
その他(特になし)	0	1	0	1	1	1	0	4
総計	7	20	52	58	54	49	29	269



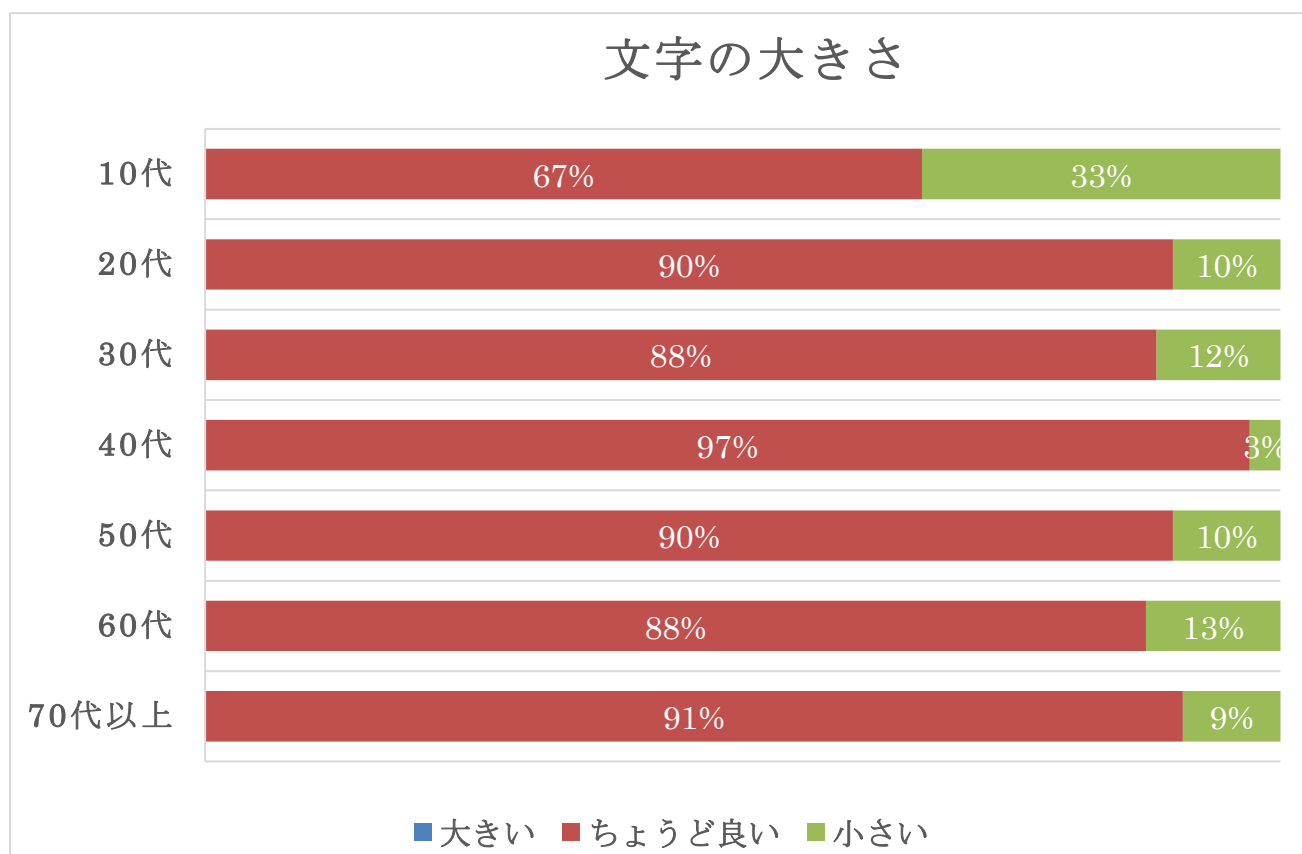
令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

問7 市議会だよりの読みやすさについて伺います。(それぞれ選択は1つ)

① 文字の大きさ

回答者のうち「ちょうど良い」と答えた方が90.6%でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
大きい	0	0	0	0	0	0	0	0
ちょうど良い	2	9	23	34	27	21	10	126
小さい	1	1	3	1	3	3	1	13
総計	3	10	26	35	30	24	11	139



令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

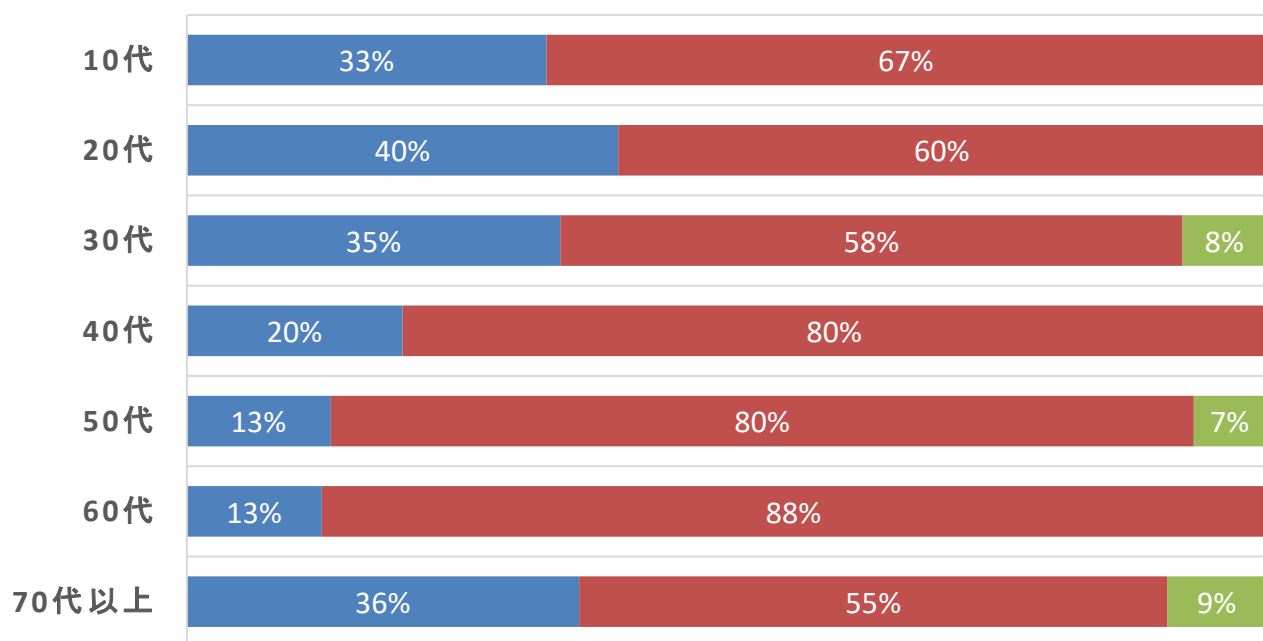
問7 市議会だよりの読みやすさについて伺います。(それぞれ選択は1つ)

② 表紙のデザイン

回答者のうち「ふつう」と答えた方が73.3%で、「興味を引かれる」と答えた方が23%でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
興味を引かれる	1	4	9	7	4	3	4	32
ふつう	2	6	15	28	24	21	6	102
興味を引かれない	0	0	2	0	2	0	1	5
総計	3	10	26	35	30	24	11	139

表紙のデザイン



■ 興味を引かれる ■ ふつう ■ 興味を引かれない

令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

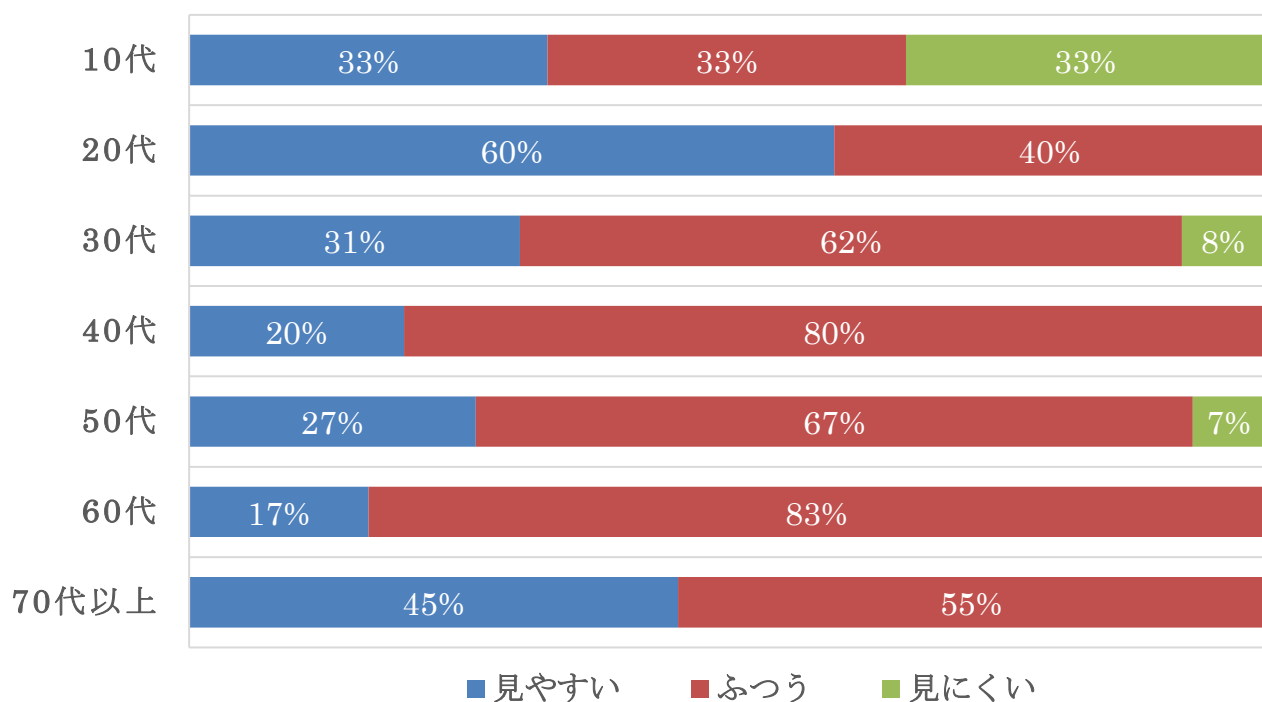
問7 市議会だよりの読みやすさについて伺います。(それぞれ選択は1つ)

③ レイアウト(写真や図・絵の配置)

回答者のうち「ふつう」と答えた方が68.3%で、「見やすい」と答えた方が28%でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
見やすい	1	6	8	7	8	4	5	39
ふつう	1	4	16	28	20	20	6	95
見にくい	1	0	2	0	2	0	0	5
総計	3	10	26	35	30	24	11	139

レイアウト



令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

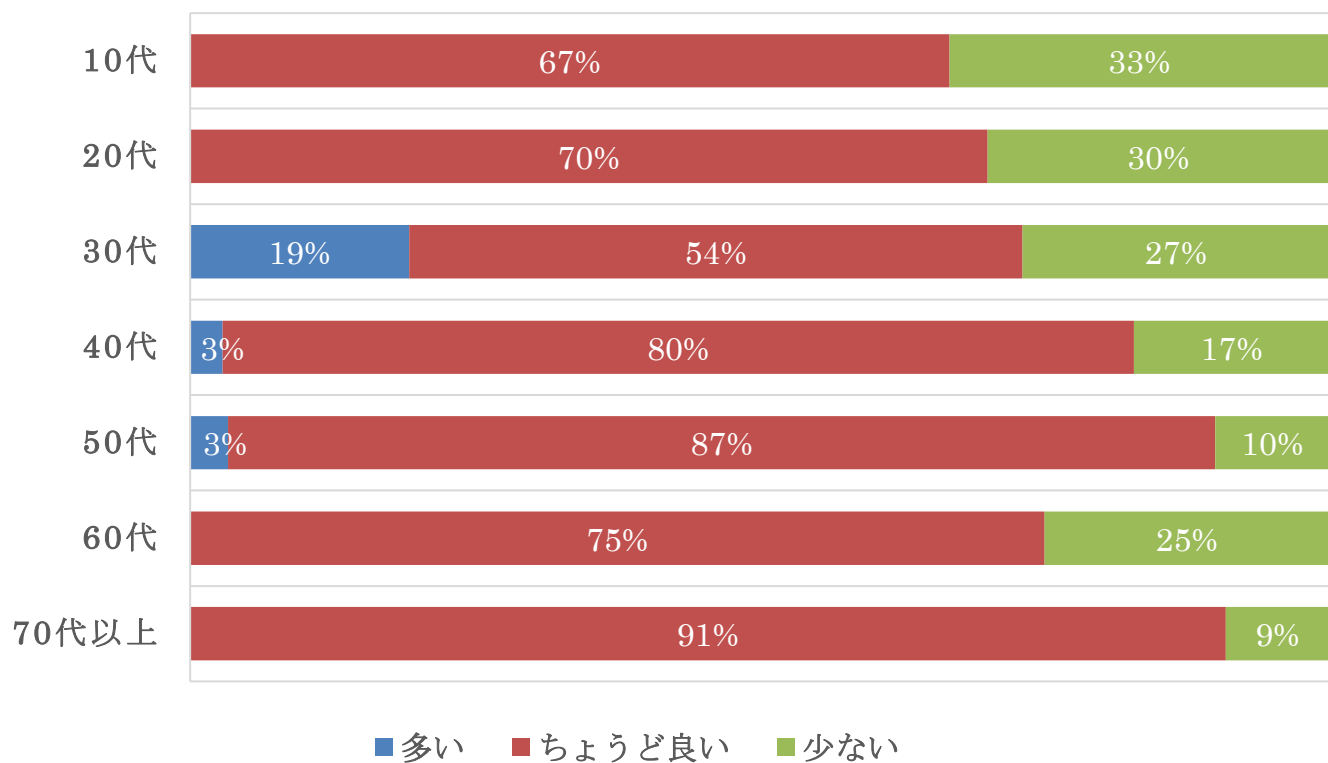
問7 市議会だよりの読みやすさについて伺います。(それぞれ選択は1つ)

④ 情報量

回答者のうち「ちょうど良い」と答えた方が75.5%でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
多い	0	0	5	1	1	0	0	7
ちょうど良い	2	7	14	28	26	18	10	105
少ない	1	3	7	6	3	6	1	27
総計	3	10	26	35	30	24	11	139

情報量



令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

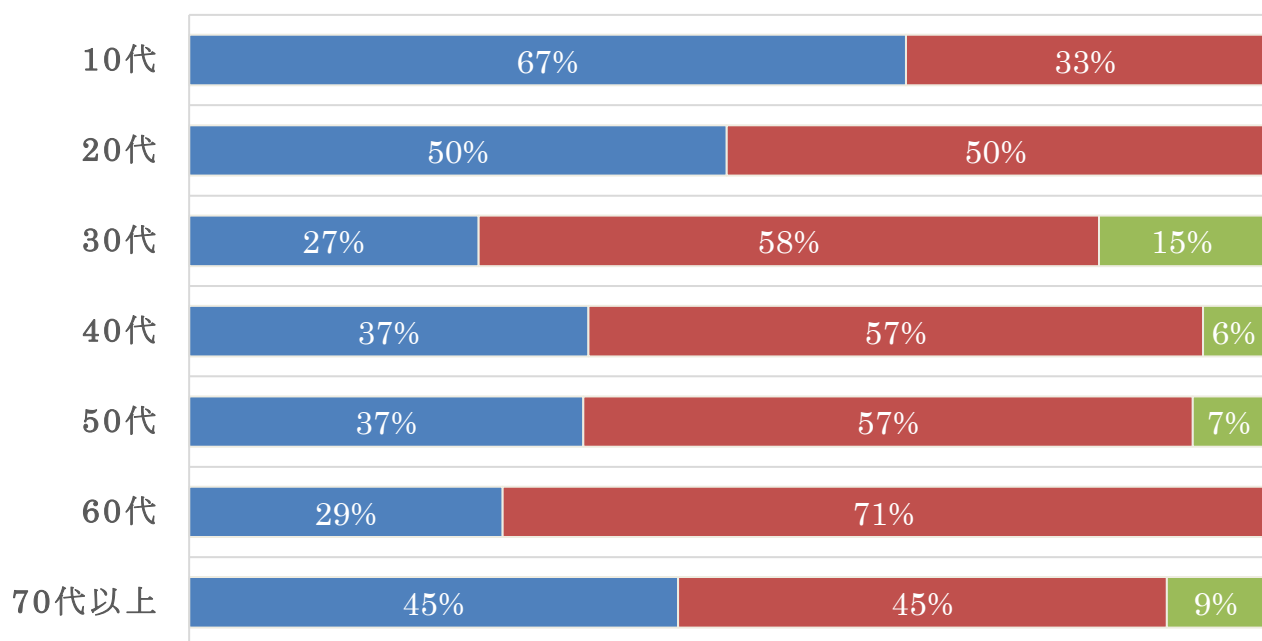
問7 市議会だよりの読みやすさについて伺います。(それぞれ選択は1つ)

⑤ 掲載内容

回答者のうち「ふつう」と答えた方が57.5%で、「わかりやすい」と答えた方が35.9%でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
わかりやすい	2	5	7	13	11	7	5	50
ふつう	1	5	15	20	17	17	5	80
わかりにくい	0	0	4	2	2	0	1	9
総計	3	10	26	35	30	24	11	139

掲載内容



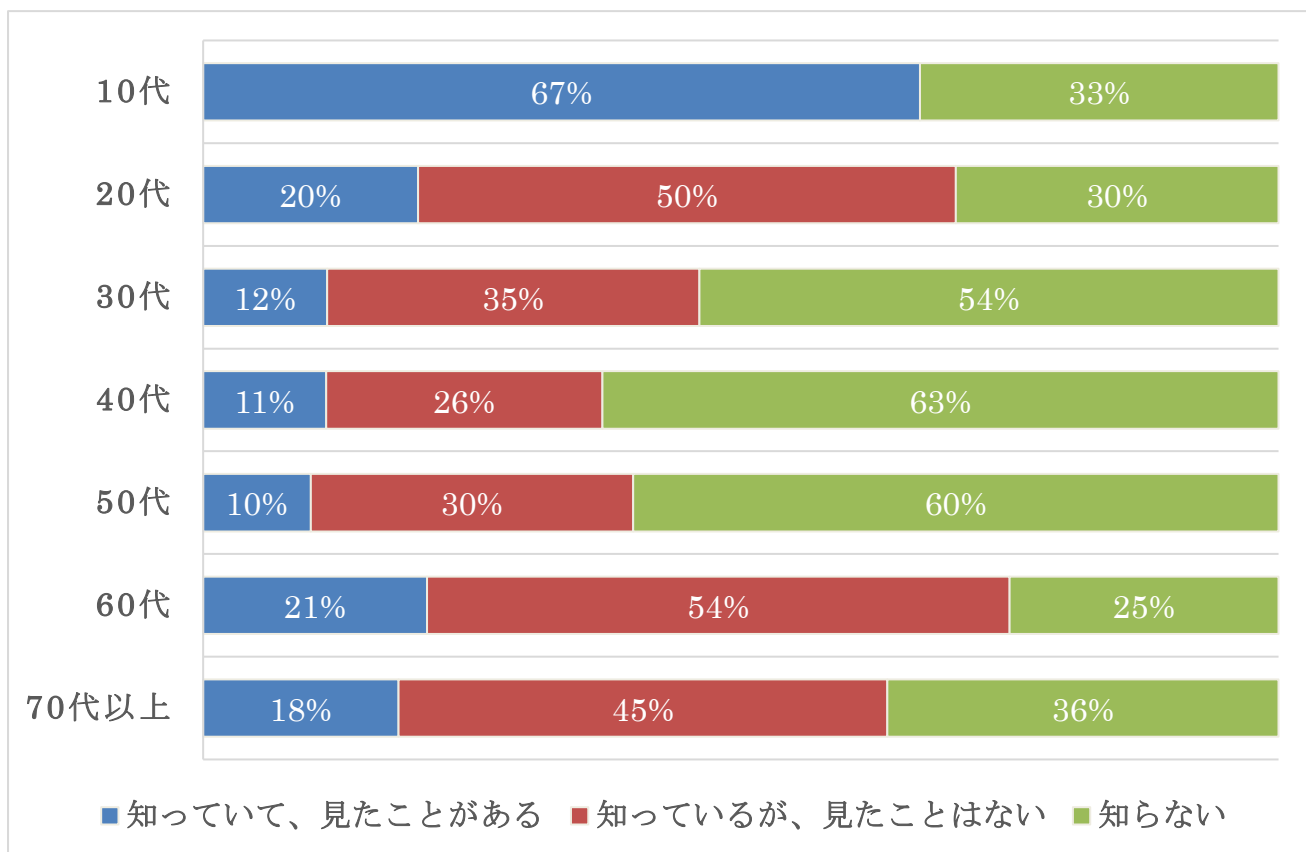
■ わかりやすい ■ ふつう ■ わかりにくい

令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

問 8 あなたは、市議会だよりが市議会ホームページに掲載されていることを知っていますか。(選択は1つ)

回答者のうち「知らない」と答えた方が48.9%で、「知っているが、見たことはない」と答えた方が35.9%でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
知っていて、見たことがある	2	2	3	4	3	5	2	21
知っているが、見たことはない	0	5	9	9	9	13	5	50
知らない	1	3	14	22	18	6	4	68
総計	3	10	26	35	30	24	11	139

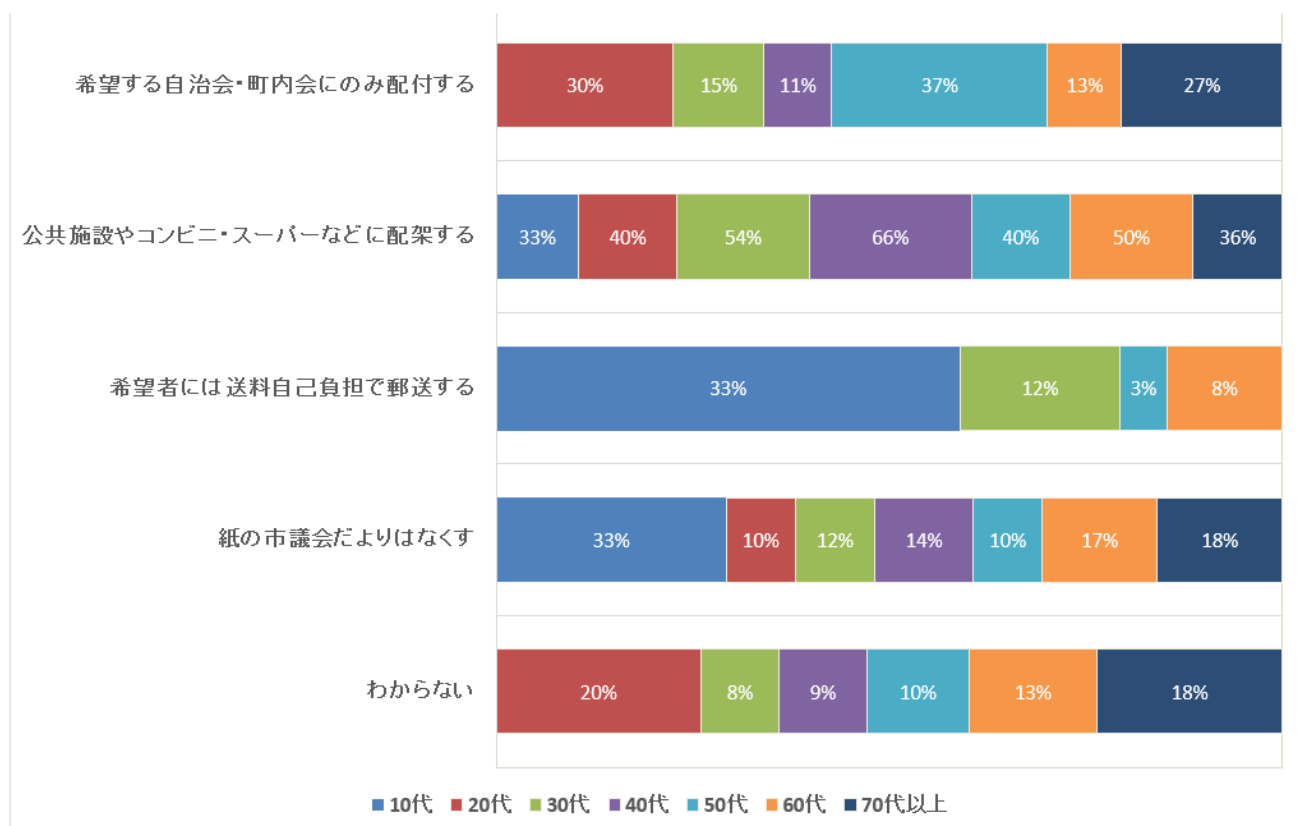


令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

問9 将来的に紙で発行している市議会だよりをデジタル化する場合、紙の市議会だよりをどのようにしたらよいと思いますか。(選択は1つ)

回答者のうち「自治会・町内会経由の配布ではなく、公共施設やコンビニ・スーパーなどに配架する」と答えた方が50.3%で、「希望する自治会・町内会にのみ配布する」と答えた方が20.1%でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
希望する自治会・町内会にのみ配付する	0	3	4	4	11	3	3	28
自治会・町内会経由の配付ではなく、公共施設やコンビニ・スーパーなどに配架する	1	4	14	23	12	12	4	70
自治会・町内会経由の配付ではなく、希望者には送料自己負担で郵送する	1	0	3	0	1	2	0	7
紙の市議会だよりはなくす	1	1	3	5	3	4	2	19
わからない	0	2	2	3	3	3	2	15
総計	3	10	26	35	30	24	11	139



令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

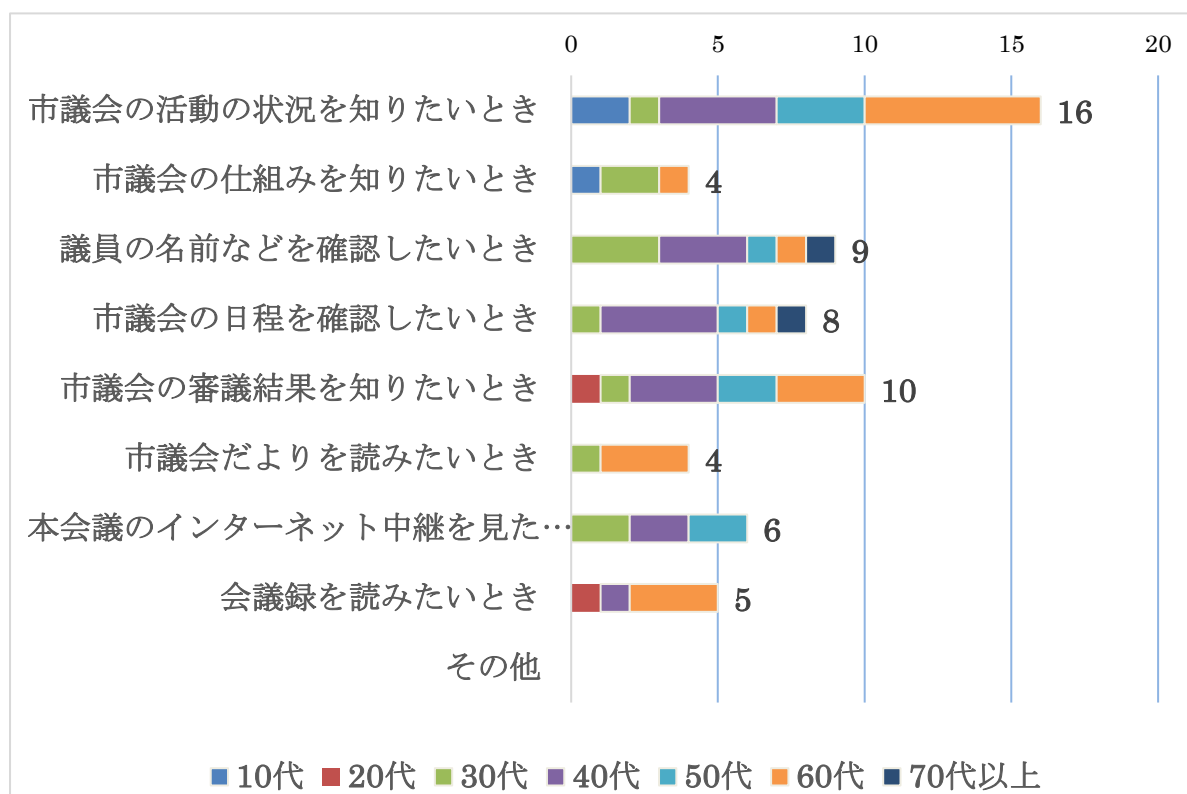
問 10 問4で「市議会公式ホームページ」と回答した方に伺います。

あなたは、どのようなときに市議会ホームページをご覧になりますか。

(選択はいくつでも)

「市議会の活動の状況を知りたいとき」が16人で最も多く、次いで「市議会の審議結果を知りたいとき」が10人でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
市議会の活動の状況を知りたいとき	2	0	1	4	3	6	0	16
市議会の仕組みを知りたいとき	1	0	2	0	0	1	0	4
議員の名前などを確認したいとき	0	0	3	3	1	1	1	9
市議会の日程を確認したいとき	0	0	1	4	1	1	1	8
市議会の審議結果を知りたいとき	0	1	1	3	2	3	0	10
市議会だよりを読みたいとき	0	0	1	0	0	3	0	4
本会議のインターネット中継を見たいとき	0	0	2	2	2	0	0	6
会議録を読みたいとき	0	1	0	1	0	3	0	5
その他	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	3	2	11	17	9	18	2	62



令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

問 11 市議会ホームページの読みやすさについて伺います。

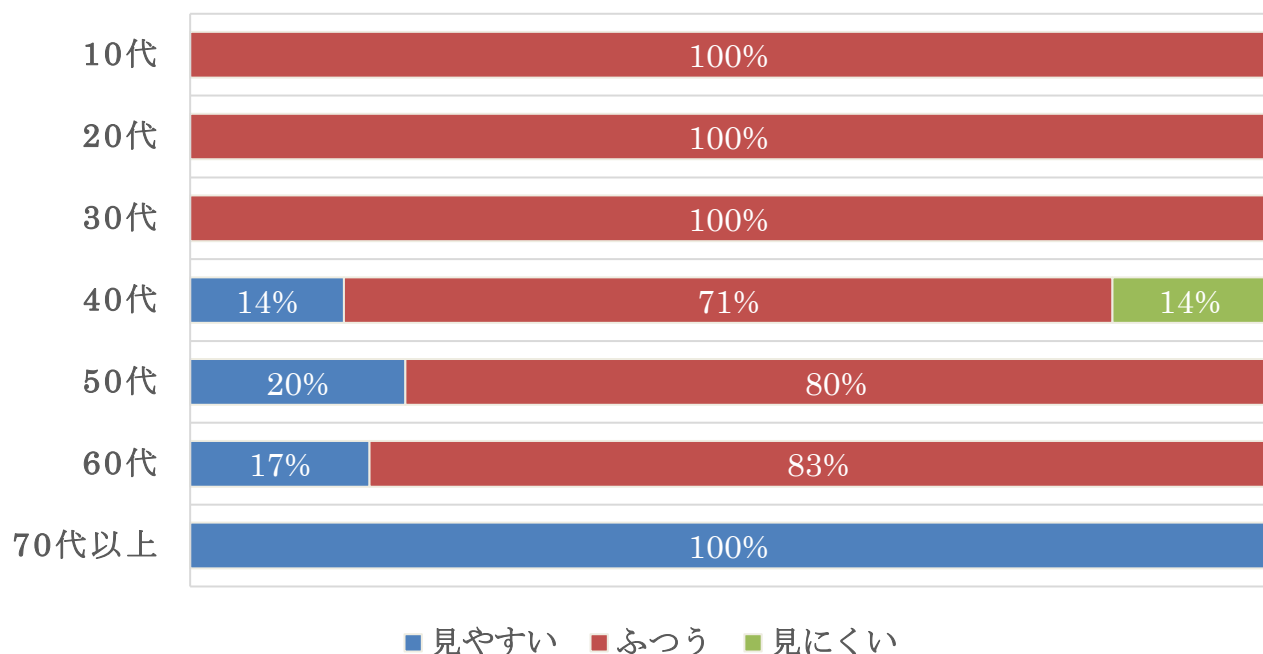
(それぞれ選択は1つ)

① レイアウト(写真や図・絵の配置)

回答者のうち「ふつう」と答えた方が82.1%で、「見やすい」と答えた方が14.2%でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
見やすい	0	0	0	1	1	1	1	4
ふつう	2	1	6	5	4	5	0	23
見にくい	0	0	0	1	0	0	0	1
総計	2	1	6	7	5	6	1	28

レイアウト



令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

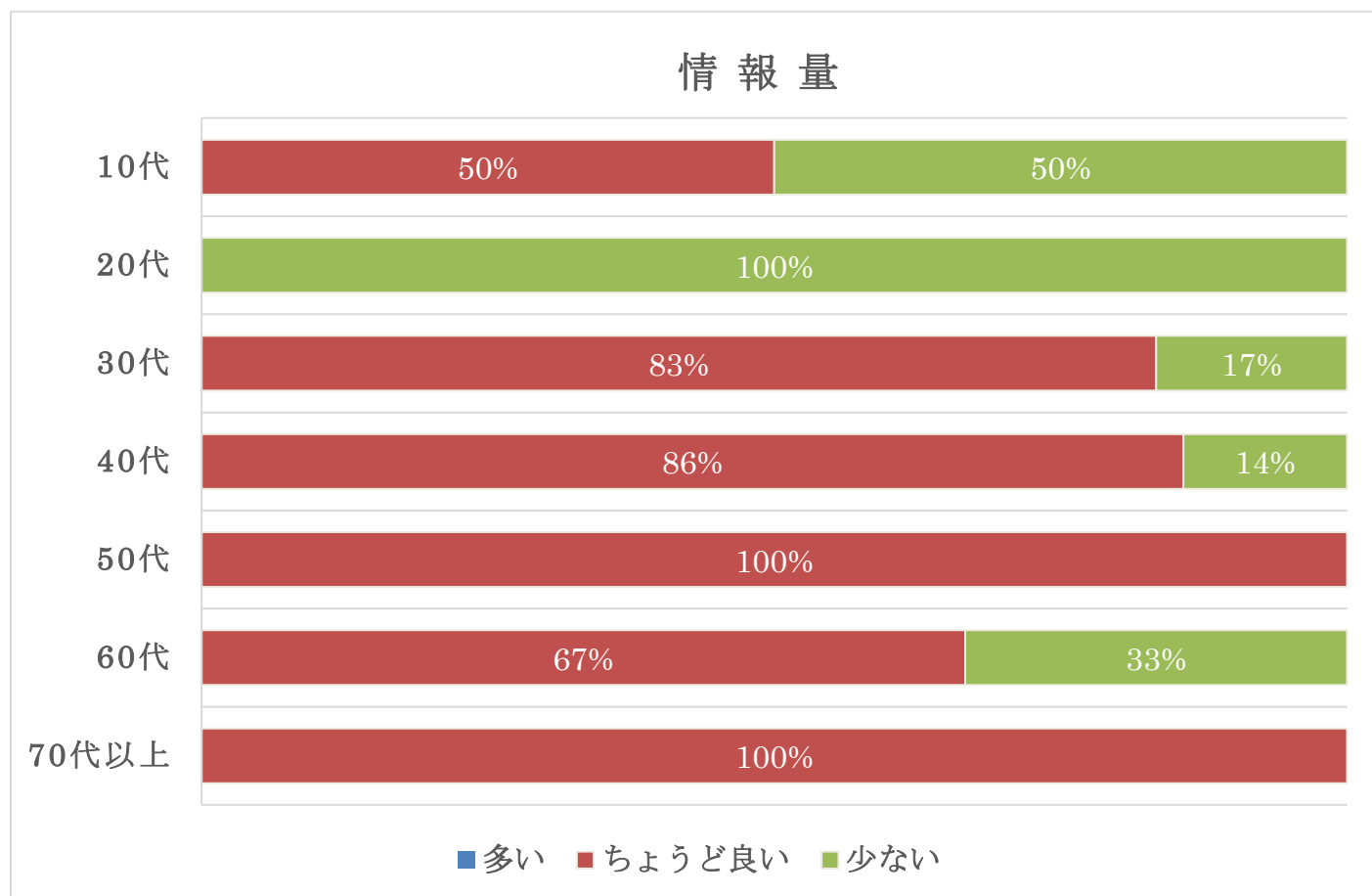
問 11 市議会ホームページの読みやすさについて伺います。

(それぞれ選択は1つ)

② 情報量

回答者のうち「ちょうど良い」と答えた方が 78.5%でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
多い	0	0	0	0	0	0	0	0
ちょうど良い	1	0	5	6	5	4	1	22
少ない	1	1	1	1	0	2	0	6
総計	2	1	6	7	5	6	1	28



令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

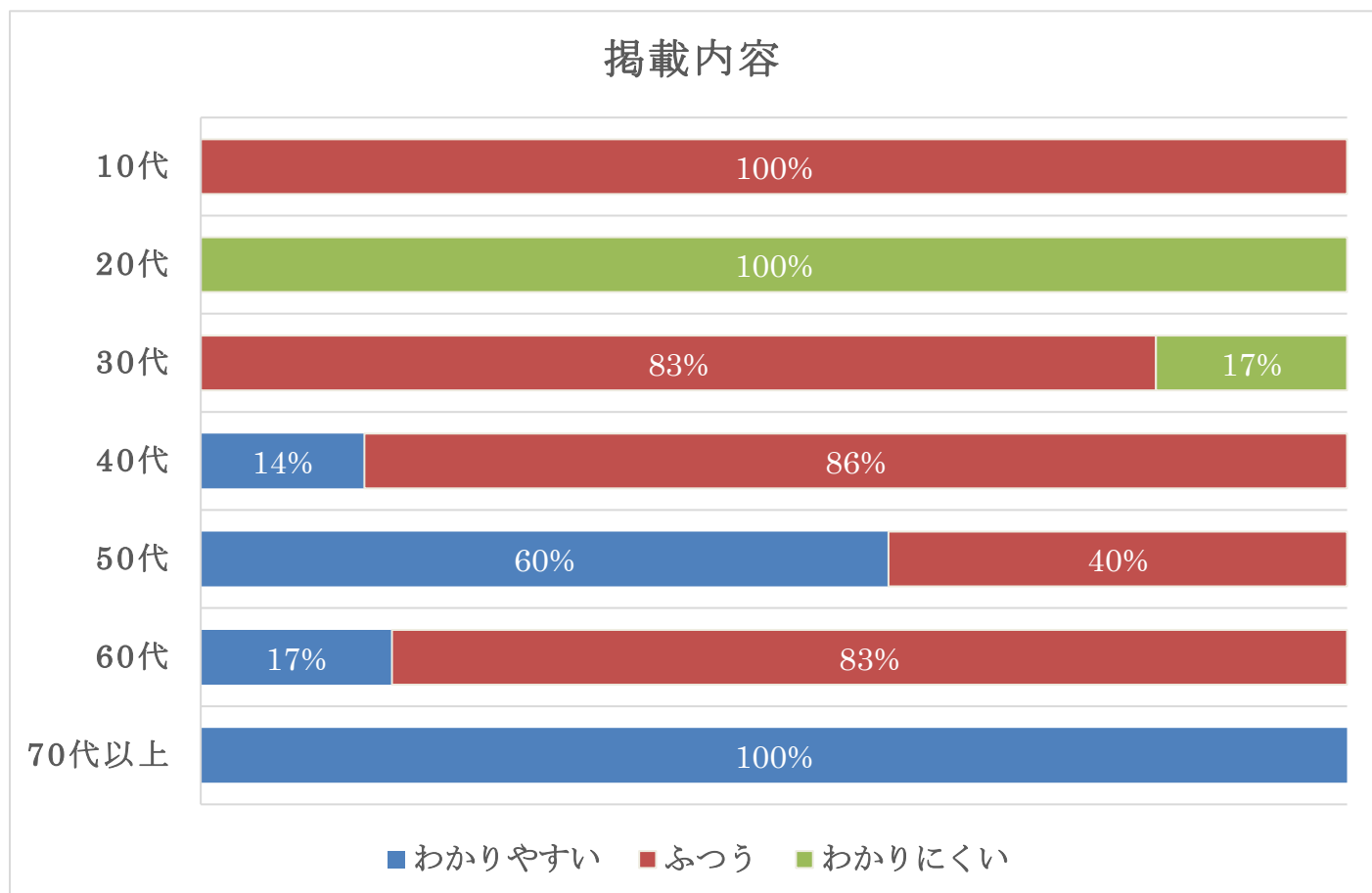
問 11 市議会ホームページの読みやすさについて伺います。

(それぞれ選択は1つ)

③ 掲載内容

回答者のうち「ふつう」と答えた方が 71.4%で、「わかりやすい」と答えた方が 21.4%でした。

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	総計
わかりやすい	0	0	0	1	3	1	1	6
ふつう	2	0	5	6	2	5	0	20
わかりにくい	0	1	1	0	0	0	0	2
総計	2	1	6	7	5	6	1	28



令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

問 12 今後、一人でも多くの皆さんに市議会の活動の情報をお届けするため、どのような内容を、どのような方法で発信していけば、より良い広報活動となるのか、ご意見があれば具体的にご記入ください。(自由記述)

【議会だよりに関すること】

- ・ 希望する自治会だけでなく、すべての回覧板に挟まるように配布すべき。部数を削減できるうえ、回覧板が回ってきたからと読む人を取りこぼさないため。
- ・ バスや電車内の広告に載せるのが、目につきやすくて良いと思います。
- ・ 紙での情報提供も必要。高齢者の方などで、デジタル機器の扱いが困難である。市議会だよりなどをデジタル化してしまうと情報提供できなくなる場合がある。また、自治会、町内会に属さない方(高齢者に多い)などがいるので、配布先を考えてもらいたい。
- ・ 子ども達の模擬議会の様子や、高校生が議員さんと意見交換をしている様子が載っていると、大人だけでなく子どもが議会に興味を持ってくれるのではないかと思います。その時の経験がきっかけとなり、興味を持ち、市議会や議員さんが市民に近い存在だということがわかるような活動が載っていると良いと思います。
以前、プロバスケットの選手が議会だよりに掲載していたのを見てからは、知人の子や孫もよく読むようになったそうです。
昨年議会だよりが読みやすく(見やすく)なり、とても良いと思っています。表紙も毎回楽しみにしています。
- ・ 特に興味がないが、配布されるから一応目を通してという感じです。福祉に関する事など興味があれば読みます。
- ・ 『しずおか市議会だより&YOU』に刷新されてから、市議会だよりが親しみやすいものになったと感じています。今後も、現状維持に安んじる事なく、若い世代に向けた広報を進めていってほしいと思います。
内容はなかなか変えようがないでしょうが、地道な SNS での発信は有効だと思います。
- ・ 広報との合冊は続けた方が良くと思います(広報を読む人がそのまま目を通す)今は町内会に入らない＝広報が回ってこない世帯も増えてきているので、コンビニやスーパー・ドラッグストアへの設置を試して、減る具合などの調査をして、配布先を限定していくなどすればいいと思う。
- ・ 紙は読む人は読むが、そうでない人が多い。高齢な方は文字が読みづらい人もいます。図書館の電子書籍で拡大できたり、音声で対応したり、学校の授業で取り上げるようにしてはどうか。
- ・ まとめるのが大変だとは思いますが、広報紙の場合、質問や議決から報告までのタイムラグが開きすぎていると思います。頻度高く、即日とは言わないまでも、せめて翌週

令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

ぐらいには公開できれば市民の関心がより高まるのではないのでしょうか。

- ・ 紙も残して欲しいが、少子高齢化、人口減少が加速度的に進む中、市議会だより等の紙ベースの広報活動を自治会や町内会経由の従来の配布方法に頼り続けることには、人的負担及び経費負担に限界があると思います。市民にとって、大事な市議会の広報活動は今後ともデジタル化、DX化を進めて、全国的にも先進事例として、誇れるコンテンツを構築していただきたい。
- ・ 無料の個別配布は是非とも継続して頂きたいと思います。情報へのアクセスが難しい家庭や世代は、決して少なくはないと思われます。デジタル化の方を望む若い世代には、辞退の意思表示をしてもらってそれに沿った取り扱いをすれば、それで良いと思います。
- ・ 市議会だよりや広報しずおかは好きで読むのだが(町内に配布する家庭となっているため)、大多数の市民に読んでもらうためには、各世帯のポストに無条件で突っ込むぐらいでないと読んでもらえないと思う。

(問9)でもあったが希望する自治会・町内会に配布するのもなかなか難しくなってくると思う。町内の中での仕分けや回覧をしてくれる方の絶対数が少なくなり、負担感があるから。かといって配らないでスーパーなどに置くだけではあまり意味がない。これから増えていくであろう一人世帯にも届くようにと考えると難しい。私のアイデアとしては、町内会をひとつのまとまりにするのではなく、仕事場(事業所宛て)に配ることや、小中高校に世帯数で配ること。また、地味だが市役所に何らかの用事で来た市民全員に静岡市公式ラインアカウントを登録してもらうことだろうと思う。静岡市公式ラインアカウントは減茶苦茶出来が良いと思っているので、運用している公務員の方々その他保守管理の方々は表彰されたり、銅像が建ったりするといいなと思っています。(笑)

- ・ 質疑内容のページをもっと増やして欲しい。
デジタル版の存在をもっとネット、SNSで広報する。広報誌は、各議員の方がどんなことに取り組んでいるのかがわからないので、それを知るために読んでいます。活字が多く、老眼も出てきた私には、ザッと目を通すので精一杯ですが。新聞などを読みなれていない人は、さらに読みづらいのかもしれない。

誰がどんな質問をし、どんな回答をしたのか、見やすくしてもらえたらありがたいです。今はどこもペーパーレス化がすすんできていますが、紙媒体はなくさない方がいいと思います。オンラインが主流になってはいますが、使わない使えない人もいるので、そういう人を排除するような形にならないようにしてほしいです。

確かに町内会で配布しても、特に若い世帯は貰ってくれないこと世帯が多いので、無駄になるとも思います。でも、町内会経由でしか手に入れない人もいます。思ます。(出歩くのが難しい高齢者など)あと、お金を払ってまで読みたい人は残念ながらいないのではないのでしょうか。そう思うと、やはり町内会経由で希望者に配布するの

令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

がいいかと思います。

- ・ 最近は何でもかんでもペーパーを廃止したがる！しかし、仕事柄デジタル機器に慣れている者等を除き、デジタルは不向きであると考える！なぜならば、皆がデジタル機器を持っているわけでも、また操作出来るわけでもないからである！皆、平等にと考えるのであれば、市議会に限らずどのような場合においても、重要かつ必要な事柄に関しては従来通りの紙での発信が妥当であると考えます！！紙媒体のときと同じようなプッシュ型でデジタル版の配信をする。LINE で通知されてリンクを開くような仕組み。デジタル版はスマホで読みやすくなっているのが大前提。読みづらいと次回から開かなくなるおそれあり。
- ・ あと、未来を見据えて、小中学生にデジタル版を公開して授業で取り扱ってもらう。デジタル版に慣れてもらうため。
- ・ 紙媒体については、新聞読む人には紙媒体を新聞と合わせて配るようにする。イメージだが、新聞取る人はデジタル化されたものを読まない。コンビニなどに置く場合は気づいて能動的に持って行って貰えるような工夫が必要で、民間のチラシ以上の魅力を付加したほうがいい。また、そこにお金をかけるなら、紙媒体希望者に市がある程度送料負担して郵送したほうがいい。民間のチラシ以上の魅力を付加するのは至難の技だと思っているので、そこにお金をかけても費用対効果が得られなさそう。多分今も図書館や生涯学習館に静岡＆市議会だよりが配架されてるのかなと想像している。実際いろんなチラシが置いてあるのは見たことはあるが静岡＆市議会だよりが置いてあったかと問われると自信がない。ただ、今後紙媒体が自治会経由で配られなくなったら、と生涯によったついでに紙媒体をもらって帰るかもしれない。理由は家で子ども達と記事読んで感想言い合う場を作りたく、その場合はデジタル版ではなく紙媒体の方が都合が良かったため。
- ・ 市議一人一人の市政への取り組みが伝わりづらいので議会だよりを見ていません。市政の状況を市民に理解させるには、市議それぞれの考えをもっと具体的にまとめ、必要に応じて市民がいつでも確認できるよう工夫すべきです。
- ・ 市議会だよりがリニューアルしてから、より内容まで目を通すようになりました。広報はデジタルでもみるし、紙でも見ます。デジタルのデメリットは、画面が狭いことや、真に興味のある人しか見なくなることです。レイアウトも工夫されているならなおのこと、紙媒体もなくさず、並行していたほうが、広報としてはよいのではと思います。また、X やインスタグラムはアカウントを持ってない人は見れなくなっているようですが、わたしはそういったものから情報を得ることが多いですので、少しフランクめに、そして頻回に情報発信をしてくれたら目に留まりやすくなるかと思います。デジタル化されて紙の市議会だよりがなくなったら読まなくなると思います。

令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

【市議会HPに関すること】

- ・ 市議会の活動が自分たちの生活に大きく関わっているはずなのに、その活動内容を自分自身積極的に把握しようとしてるかという疑問が残ります。

市議会だよりも広報と一緒に読んでおり、どちらかという活動報告的な内容と捉えてしまっていました。今回知り合いからこのアンケートを聞き、ホームページをみたところいろいろな内容が書かれていて興味を持ちました。

紙媒体からデジタルへ移行するのは良いと思います。(LINEの静岡市やその中の広報しずおか他、とても利用しています)紙でないと情報が得られない人が現在どれくらいいるのでしょうか？その割合をみてみて、有料や公共施設に置くなど継続でよいと思います。

まずは興味を持ってホームページ等をみてもらうことが重要。私のように、身近な人からの口コミが実は一番伝わり易いのかもかもしれません。

- ・ アンケートの結果で知りたい情報が多く有るものを優先にのせる、何回かに一回全ての情報をのせる、とか情報量を絞って解りやすくしたらいいと思います。
- ・ 紙の市議会だよりで現在どのようなことが話し合われているかをみているが、デジタル化になってしまいうとなかなか目につかなくなりそうなので、自治会経由でなくても続けて欲しい。

市議会の活動が身近に感じられないので、身近に感じてもらえるように活動内容を載せてほしい。

【その他の広報事業に関すること】

- ・ YouTubeやインスタグラム、ティックトックに広告を流すしか、若い方に見てもらえる機会はないと思います。子供がいる家庭には学校を通じて配信すれば一定数見てもらえるかと。我が家の学校では、学校便りがデジタル化されて配布されてますので、そこに載せてもらえれば、タイトル等によっては見ると思います。もしくは、自治体の公式ラインを作り、そこから流すのも良いかも。ただし、登録するメリットがあればですが。何かの手続きが楽になるとか、災害情報が分かりやすく流れてくるとか？
- ・ 学校にチラシ、ポスター
- ・ 新聞や自治会からの配布
- ・ 年寄りにはテレビ、若向けにはネット
- ・ 広報をデジタル化したらほとんどの人が見ないと思う。わざわざ調べて見るほどの興味はない。
- ・ 若者にも興味をいだいてもらうために、TikTokなどのSNSでの発信するのも良いと思う。簡単なダンスを市議会議員さん達が踊る。この人達だれ？何をやっている人？と興味をもってもらうところからはじめるのはどうかと？
- ・ いつも地元の市議会議員の方は熱心に活動されており、とても感謝しております。

令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

しかしながら、どのような活動をなされているか、自ら積極的に情報を取りにいかねれば、知ることがないのが現状です。

どのような活動をしているか、見てほしいとのアナウンスがあればと思います。対話する機会があると、より興味がわくかと思います。

LINE などの静岡市のからの発信があればと思います。

- ・ 身近な所で沢山の人に会って、話を聞いてみる方が良いと思います。
他県ですが、私の同級生は市民密着型で、話を聞いた事等を議会に上げてます。その上での SNS 配信ではないか？身近に感じません。
- ・ 公式 X があることをこのアンケートで知りました。公式 X をフォローしていれば目につくことがあると思います。例えばエスパルスの試合でシズラが来場することがありますがその際に公式 X が存在することを広く知らしめるのが良いと思います。
- ・ 本会議だけでなく委員会もインターネット中継をしてほしい。
プラットフォームは可能であれば YouTube が最も良い。毎回、静岡市長会見を YouTube で視聴しています。市議会の活動報告を YouTube で配信されれば、文字だけより分かりやすいと思います。
- ・ ラインで配信が良い。但し、ライン登録促進の仕掛けは考えてほしい。マスメディア、スーパー等を活用した広告、広報など。
- ・ 定例会の内容を LINE で配信すればいいと思います。
- ・ いろいろな媒体のデジタルを使用して広報する。静岡市民にとって有力な、有益な内容の情報を知りたい。
- ・ LINE を活用すれば若い人達にも伝わると思う。私的にはペーパーの方が見やすいけど。
- ・ 定例会や会議の報告を LINE やメールで行う。
- ・ 有名インフルエンサーとコラボした活動を行う。
- ・ 情報番組で発信する。例えば、子供についての特集の場合、待機児童ゼロへの取り組みや進捗状況、学校環境の整備について、奨学金制度について等。
- ・ LINE で市の情報が入るので、その様にされたい。ナイト市議会をする。昼間仕事などで傍聴や配信を見れない人も興味をもつと思う。
- ・ 議会の会議でのやりとりに関する内容を民間のフリーマガジンなどに二次元コードを貼り付けるような、議会に興味がない人が手にする媒体で、ついでに見られるようにすることが良いと思います。なお、議会のやりとりは LINE のような一問一答式でわかるような編集の仕方が望ましいと思います。
- ・ X や Instagram などの SNS で若者にも興味が沸くように工夫してわかりやすく伝えて欲しい。傍聴の申し込みなども気軽にできるよう告知して欲しい。
- ・ 質疑応答の一問一答を LINE で見られるようにする。議会の様子を Instagram で見られるようにする

令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

- ・ 回覧板、静鉄電車内やバス内の広告、公共施設や自治会館に掲示、公立病院会計待合に掲示、SNSでの発信。
これだけやれば、ほぼ全世代に向けて発信できるのではないのでしょうか。
- ・ SNSの活用は必須だと思います。
- ・ 市を良くするためにどこに力を入れて将来的にどうして行きたいのかを具体的にわかりやすくyoutubeなどで発信したらいいと思います。
- ・ 知ろうと思わないと見ない情報だと思うので、SNSなどを使って発信していったら良いと思う。
- ・ 難しいかと思いますが、何かプレゼントキャンペーン等を含む広報展開をすれば、今よりはある程度目にしてもらう機会は増えるかと思います。
- ・ 市内の様々な企業に広報誌を配ったりする。キッチンカーを集めたイベントを主催して市議会を身近に感じてもらえるようにする。
- ・ YouTubeやLINEだと分かりやすいと思います。具体的にどういう活動を行っているのか知りたいです。
- ・ SNSやテレビニュース、スマホのアプリなどで気軽に見られたらいいと思う。毎年同じような活動をしているだけだと、興味や関心を持たないので、市民にとって明るく、日々が楽しくなるようなことを報告していただきたい。私は2児の母なので、子育てに関わる情報やイベントなど、わかりやすくまとめられていたら嬉しいです。
- ・ テレビやラジオ放送番組内に今以上に取り上げてください。
- ・ 若者向けと高齢者向けを一つの方法で発信するのは難しいと思う。
- ・ 若者に知ってほしい内容は若者が見るような媒体に、と言うのは簡単だが市議に興味を持ってない若者が多いと思うため、能動的にアクセスする必要があるsnsはあまり効果はないと思う。
- ・ それより、小中学校の活動などにもっと議員が参画して子どもたちに市議を身近な存在と感じてもらう環境をつくり、能動的に関わってくれる子ども、若者を育てていくことが大事だと思う。
- ・ 夕方などの情報番組内で、定期的に活動内容を発信させていくのはどうか。
- ・ テレビや今のような広報誌などで積極的に発信していくのがいいと思う。
- ・ 市民の興味のある内容をこのように登録したLINEから見やすく発信すれば見るのかも？もう少し若い世代や働き盛りの世代の方の目につくように、SNSを活用してもいいと思います。Xもかなりフォロワー少ないですし、今はInstagramの方がやっている若者も多い気がします。市議会だよりが、ホームページにありスマホで見られることを、興味無い方々は全く知らないと思います。
- ・ 紙面は高齢者むけ、SNS特にLINEとX、tiktokは若者～全般向けとして発信。スマホを見るには辛い視力になると、紙媒体がとてもありがたい。しかし、個別配布は金額もかかるため、町内会での回覧のみとすればよいのではないか。必要なら各自コ

令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

ピー取れば良い。

- ・ 議会を YouTube でライブ配信をしてほしい(市長は会見を YouTube でライブ配信している)議会答弁の書き起こしをネットで公開してほしい。
- ・ 年代により情報の受け取り方が違うと思います。
- ・ 学生は学校を通して、若い方はスマホを活用。高齢者は病院や郵便局等日常立ち寄る場所に紙媒体。時代に合った配信でいいと思います。
- ・ 短い文章で、言いたいことだけ明確に SNS
- ・ ネットは若い人や見慣れている人にはいいが慣れてないと眼が疲れるし苦痛。
- ・ 広告を個人で出すのも良いが他者と見比べ読み比べができない。
- ・ YouTube への活用 ポスター掲示、webCM。
- ・ 広報紙は全世帯に配布されているのでしょうか。されているのだとすると、見ているはずですが、記憶に残っていないので、もっとわかりやすく、数字だけじゃなく、何に使う費用なのか、将来どういう市にしていきたいのかなど、とにかく具体的に示して欲しいです。予備の費用だとしても、もしかしたらこのようなことが起こる可能性があるのです、このくらい貯金しています。など。
- ・ 市のホームページにも動画を掲載し、イメージを高める。
- ・ 民法テレビ番組などにコーナー等を作りどのような活動を行っているか、又どのような事をこれから行いその為に市民にどんな参加をしてほしいかを紹介するのはどうですか？
- ・ LINE で送って欲しいです。
- ・ 皆がスマホあるわけでは無いので紙面も必要。又、若者に関心を持ってもらう工夫したら。
- ・ 子育ての遊ぶ場所・遊具が新しくなった。イベント等を発信して欲しい。
- ・ 何をしているのか、自分のために何をしてきているのか、年代ごとわかるようにしたらどうでしょうか
- ・ 広報紙について、高齢者にとっては情報内容を知る上で無くす方向での配布方針は？です。
- ・ 自分から調べることがなくても自然に目に入るようなものがあるといいなと思います。
- ・ 人口の流出化等、直面している課題に対し具体的にどのような対策をとっているか PR してほしい。
- ・ 情報を得ることでお得感があれば興味のない人も気にするようになるのではないかな。
- ・ 子どもにも分かるような簡単な言葉でまとめてもらえたらと思います。
- ・ 各議員が何を目指しているのかをもっと市民にアピールすべきだと思う。
- ・ 各市会議員それぞれの活動で良いと思う。発信できる人はどんどん発信してほしい。特に若手の市議会議員に期待。

令和6年度 市議会の広報活動に関するアンケート調査結果

【広報事業以外に関すること】

- ・ 市民のためになる活動をしていれば良いのでは？
- ・ 決めたことをわかりやすく説明して、知ってもらうこと！どのようにして知ってもらうかは、いろいろ考えるべきですね！
- ・ 税金でお仕事しているので、すべて公に活動を表す。
活動、態度、信頼性地域にもっともっと貢献すべきである。
- ・ 防災を中心に、具体的に連絡がほしい。また、議会側を煽って欲しい。
- ・ 広く市民の声を集めることが必要であるため、記名、無記名は問わないが、アンケートや、行政への希望、意見を求めて欲しい。
今までも公園のトイレについての要望を投書しても毎回無視されている。
- ・ 小学生高学年から社会科学習の授業に取り込み、市議会の見学を(代表参加出なく全員参加)させて欲しい。
- ・ 子育ての情報は欲しいし、他の都市で行われてる政策を静岡市はいつになったらしてくれるようになるのかは気になる。道路の事とか建物の事よりも、身近な生活に関わる事をもっと知りたい。他の都市の政策を調査したほうがいいのでは。人口が増えるところなど。変わった政策は望んでない。
- ・ その情報を見た人の意見を募集したり、傍聴に招待する。その際には駐車場利用に配慮が必要？
- ・ 実際の活動が感じられない。ニュースでも取り上げて欲しい。

7 所 感

回答いただいた7割以上の市民の方が、市議会に興味・関心を持っていたこと、また、改めて市議会だよりが最も市民の皆様にとって、議会情報の身近な広報媒体であることが確認できました。

令和5年度にリニューアルした市議会だよりについては、文字の大きさや情報量がちょうど良いという意見や、表紙のデザインやレイアウトについても見やすい・ふつうという意見が多くあり、その他にも様々な意見がありました。今後も「手にとって読んでもらえる議会だより」というコンセプトのもと、市民の皆様からいただいた意見を踏まえ、見直しを効果的に進めていきたいと考えております。

この他、議会情報を幅広くお知らせするための広報媒体などに関して、様々なご意見を数多くいただきました。今回のアンケート結果を参考に、市民の皆様が議会をより身近に感じることができる「開かれた市議会」を目指し、今後も市議会に関する情報をわかりやすく発信できるよう努めてまいります。